



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日

上場会社名 中国工業株式会社 上場取引所 東証スタンダード市場
 コード番号 5974 URL <http://www.ckk-chugoku.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）野村 實也
 問合せ先責任者（役職名）専務執行役員 経営管理部長（氏名）小田 和守 TEL (0823) 72-1322
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	10,187	8.8	180	2931.0	253	229.1	167	708.1
2022年3月期第3四半期	9,360	△1.5	5	△91.7	76	△33.0	20	△79.8

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 190百万円(—%) 2022年3月期第3四半期 △60百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第3四半期	51	53	—	—
2022年3月期第3四半期	6	38	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2023年3月期第3四半期	12,358		4,873		36.0		1,371	17
2022年3月期	11,761		4,734		36.6		1,324	82

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 4,454百万円 2022年3月期 4,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2023年3月期	—	—	—		
2023年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	13,500	4.9	150	134.4	200	40.8	120	△9.1	35	09

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	3,420,000株	2022年3月期	3,420,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	171,061株	2022年3月期	171,061株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	3,248,939株	2022年3月期3Q	3,249,036株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報に基づいたものであり、実際の業績につきましては今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想等の前提となる条件等については、〔添付資料〕2ページ〔当四半期決算に関する定性的情報〕(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が徐々に減少し、社会経済活動の正常化に向けた動きが進みました。一方で、急激な円安等により物価上昇が顕著となるなど、予断を許さない状況が続きました。

当社を取り巻く環境においても、鋼材を中心とした諸資材の過去に例のない値上がりや電力他エネルギー費用等の大幅な高騰による収益への影響が顕著となっております。

このような経済情勢のなか、当社グループは引続き受注の拡大に努め、売上については、施設機器事業及び運送事業は減収となりましたが、高圧機器事業及び鉄構機器事業は増収となりました。また、売上の増加に伴い、利益は増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は101億87百万円（前年同期比8億27百万円の増収）となり、営業利益は1億80百万円（同1億75百万円の増益）、経常利益は2億53百万円（同1億76百万円の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億67百万円（同1億46百万円の増益）となりました。

報告セグメントの種類別の業績は、次のとおりであります。

高圧機器事業は、主力製品であるLPガス容器、バルク貯槽等の売上及びプラント工事関連の受注が増加し、事業全体の売上高は68億4百万円となり、前年同期を9億60百万円(16.4%)上回りました。また、セグメント利益（営業利益）は、売上の増加により前年同期を1億74百万円上回る4億28百万円となりました。

鉄構機器事業は、個別受注物件が減少したものの、鉄構製品の受注が増加したことにより、事業全体の売上高は3億82百万円となり、前年同期を35百万円(10.1%)上回りました。また、セグメント利益（営業利益）は、売上は増加したものの、原材料価格の高騰を吸収できず、前年同期を17百万円下回る10百万円となりました。

施設機器事業は、畜産分野の主力製品である飼料タンクの販売数量が減少し、事業全体の売上高は13億24百万円となり、前年同期を71百万円(5.1%)下回りました。また、セグメント利益（営業利益）は、売上は減少したものの、固定費等の減少により前年同期を36百万円上回る1億23百万円となりました。

運送事業は、貨物取扱量の減少及び関連工事に係る受注の減少により、事業全体の売上高は16億76百万円となり、前年同期を96百万円(5.4%)下回りました。また、セグメント損益（営業損益）は、売上の減少及び燃料費等のコスト増により、前年同期17百万円の黒字から46百万円の赤字となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、機械装置及び運搬具が99百万円減少しましたが、製品が1億17百万円、原材料及び貯蔵品が3億6百万円それぞれ増加した結果、資産合計は前連結会計年度末と比較して5億97百万円(5.1%)増加し、123億58百万円となりました。

負債は、前受金が1億66百万円減少しましたが、短期借入金が3億22百万円、長期借入金が2億78百万円それぞれ増加した結果、負債合計は前連結会計年度末と比較して4億59百万円(6.5%)増加し、74億85百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が1億19百万円、その他有価証券評価差額金が31百万円増加した結果、純資産合計は前連結会計年度末と比較して1億38百万円(2.9%)増加し、48億73百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期 通期連結業績予想に関するお知らせ(2022年5月13日)にて発表しましたものより変更しておりません。

今後、当社グループを取り巻く関連業界の情勢の変化により、通期業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	576	586
受取手形、売掛金及び契約資産	3,432	3,627
電子記録債権	490	487
製品	206	323
仕掛品	819	917
原材料及び貯蔵品	376	683
その他	108	118
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,008	6,743
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	580	563
機械装置及び運搬具（純額）	774	675
土地	2,503	2,503
リース資産（純額）	164	129
建設仮勘定	28	31
その他（純額）	19	31
有形固定資産合計	4,071	3,934
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,477	1,510
繰延税金資産	2	0
退職給付に係る資産	15	-
その他	170	166
貸倒引当金	△42	△44
投資その他の資産合計	1,624	1,634
固定資産合計	5,752	5,615
資産合計	11,761	12,358

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,216	1,303
電子記録債務	1,435	1,425
短期借入金	1,231	1,554
リース債務	47	39
未払金	206	205
未払費用	98	126
未払法人税等	25	74
未払消費税等	13	59
前受金	185	18
賞与引当金	124	44
役員賞与引当金	9	7
その他	230	101
流動負債合計	4,826	4,961
固定負債		
長期借入金	484	763
リース債務	118	91
繰延税金負債	141	175
役員退職慰労引当金	22	22
退職給付に係る負債	1,407	1,446
その他	25	25
固定負債合計	2,200	2,524
負債合計	7,026	7,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710	1,710
資本剰余金	329	329
利益剰余金	1,970	2,089
自己株式	△147	△147
株主資本合計	3,861	3,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	442	473
その他の包括利益累計額合計	442	473
非支配株主持分	430	418
純資産合計	4,734	4,873
負債純資産合計	11,761	12,358

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	9,360	10,187
売上原価	7,457	8,176
売上総利益	1,902	2,011
販売費及び一般管理費	1,896	1,830
営業利益	5	180
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	46	52
助成金収入	10	3
その他	20	22
営業外収益合計	77	79
営業外費用		
支払利息	5	6
貸与資産減価償却費	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	7	7
経常利益	76	253
特別利益		
固定資産売却益	2	5
投資有価証券売却益	34	62
特別利益合計	36	67
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
その他	-	43
特別損失合計	0	43
税金等調整前四半期純利益	112	277
法人税、住民税及び事業税	37	91
法人税等調整額	34	23
法人税等合計	72	114
四半期純利益	39	162
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	18	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	20	167

四半期連結包括利益計算書
第 3 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	39	162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100	27
その他の包括利益合計	△100	27
四半期包括利益	△60	190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△80	198
非支配株主に係る四半期包括利益	19	△8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。